

2022年度 自己点検・評価チェックシート 学部・研究科名：教育学研究科

※学部・研究科ごとに作成してください。

確認事項1 3つのポリシー		
(1) 3つのポリシーを教授会・運営委員会等で確認した	<input checked="" type="checkbox"/> 確認した	2021年 9月 会議名：大学院教育学研究科運営委員会
	<input type="checkbox"/> 確認していない	年 月 確認予定
(2) 3つのポリシーは学生や社会に公表されている	<input checked="" type="checkbox"/> 公表されている	<input checked="" type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input checked="" type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 公表されていない	公表予定時期：

確認事項2 学修成果		
(1) 学修成果を設定している	<input checked="" type="checkbox"/> 設定している	⇒(2)、(3)を記入
	<input type="checkbox"/> 設定していない	年 月 設定予定
(2) 学修成果の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 各学部・研究科のDPと関連付けて設定している <input checked="" type="checkbox"/> 複数の方法で根拠に基づいて測定することが可能である <input checked="" type="checkbox"/> 知識、スキル、態度・志向性をバランスよく含んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 「学生は、～することができる」といった形式にするなどわかりやすい記述となっている	
(3) 学修成果を明示している	<input checked="" type="checkbox"/> 明示している	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 明示していない	年 月 明示予定

◆明示している学修成果（昨年度報告している箇所もご記入ください。ホームページ等のリンクではなく、学修成果をご記入ください。）

大学院教育学研究科 ディプロマポリシー 一部抜粋

大学院教育学研究科（修士課程・博士後期課程）では、修了時に身に付けておくべき能力を以下のように定める。

学修成果1 高度な専門性と実践性、さらには豊かな人間性や社会貢献性を兼ね備えている。

学修成果2 下表に関する分野および学生本人の研究分野において、修士課程の学生は修士課程論文

審査基準に定める事項を、博士後期課程の学生は博士課程論文審査基準に定める事項を身に付けている。

学位：専攻

研究指導分野

修士（教育学）：学校教育専攻	教育学、教育史、教育哲学、教育内容・方法、学校経営学、比較教育学、教育行財政学、教育工学、初等教育学、臨床心理学、教育評価・測定、障害・神経心理学、学校心理学、発達・教育心理学、特別支援教育学、教育社会学、社会教育学、生涯教育学
修士（教育学）：国語教育専攻	国語科教育、日本語学、国文学
修士（教育学）：英語教育専攻	英語科教育、英語学、イギリス文学、アメリカ文学
修士（教育学）：社会科教育専攻	社会科教育、歴史学、地理学、政治学、経済学、社会学、メディア・コミュニケーション学
修士（教育学）：数学教育専攻	数学科教育
修士（理学）：数学教育専攻	解析学、解析学・応用解析学、代数学、幾何学、情報数学、確率論、トポロジー

学位：専攻	研究指導分野
博士（教育学）：教育基礎学専攻	教育学、初等教育学、教育心理学、社会教育学
博士（学術）：教育基礎学専攻	教育学、初等教育学、教育心理学、社会教育学
博士（教育学）：教科教育学専攻	国語科教育学、国語科内容学、英語科教育学、英語科内容学、社会科教育学、社会科内容学、数学科教育学
博士（理学）：教科教育学専攻	数学科内容学
博士（学術）：教科教育学専攻	国語科教育学、国語科内容学、英語科教育学、英語科内容学、社会科教育学、社会科内容学、数学科教育学、数学科内容学

学修成果 3 構想・構築力：進取の精神を持って、伝統の殻を破る新しい概念を構築する力を身に付けている。

学修成果 4 健全な批判精神：社会および自然界の事象を多面的に捉え、既存の問題設定や解を健全に批判し、建設的な提案を行う姿勢を身に付けている。

(中略)

大学院教育学研究科（専門職学位課程）では、修了時に身に付けておくべき能力を以下のように定める。

学修成果 1 高度な専門性を有する教員としての専門的知識を習得している。

学修成果 2 高度な専門性を有する教員として、学校における指導的役割を果たすことができる。

学修成果 3 コミュニケーション力：能力や素養を活かすために、他者との相互理解を実現する力を身に付けている。

学修成果 4 健全な批判精神：社会および自然界の事象を多面的に捉え、既存の問題設定や解を健全に批判し、建設的な提案を行う姿勢を身に付けている。

確認事項 3 学修成果の測定方法の設定		
(1) アセスメント・ポリシーを設定している	<input type="checkbox"/> 設定している	⇒確認事項(2)、(3)を記入
	<input checked="" type="checkbox"/> 設定していない	2022年11月 設定予定
(2) アセスメント・ポリシーの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 学修成果と測定方法の関連性が明確になっている <input checked="" type="checkbox"/> 学修成果を複数の方法（可能な限り「直接評価」と「間接評価」の組み合わせ）で測定する <input checked="" type="checkbox"/> 測定時期を明確にしている <input type="checkbox"/> どの水準をもって達成とするか学部・研究科内で合意している	
(3) アセスメント・ポリシーを明示している	<input type="checkbox"/> 明示している	<input type="checkbox"/> 要項 <input type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input checked="" type="checkbox"/> 明示していない	2022年11月 明示予定
◆明示しているアセスメント・ポリシー（別紙での提出も可）		

< 3つのポリシー・カリキュラム・入試制度の変更 >

※2021年10月以降に変更を決定した項目があれば記載してください。本チェックシートの別項目で記載している場合は不要です。

項目	変更時期	変更内容	変更理由

※以下は該当する学部・研究科のみ記載

確認事項 3-3 2020 年度認証評価における指摘事項へ対応③ 指摘事項： 学位授与方針に、修得すべき知識、技能、能力など当該学位にふさわしい学習成果を示していない		
該当箇所： 法学部、政治学研究科博士後期課程ジャーナリズムコース、経済学研究科、文学研究科、教育学研究科（教職大学院を除く）、国際コミュニケーション研究科		
(1) 指摘事項への対応を行った	<input checked="" type="checkbox"/> 前回報告で対応完了済	(2) を記入
	<input type="checkbox"/> 前回報告以降に対応もしくは修正	年 月 会議名： ⇒(2)(3)を記入
	<input type="checkbox"/> 対応していない	年 月 対応予定
(2) 対応後の学位授与方針を公表している	<input checked="" type="checkbox"/> 公表している	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 公表していない	公表予定時期：
(3) 変更後の内容		

確認事項 3-5 2020 年度認証評価における指摘事項へ対応⑤ 指摘事項： 教育課程の編成・実施方針を授与する学位ごとに定めていない。		
該当箇所： 教育学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部、経済学研究科、法学研究科修士課程、教育学研究科、基幹理工学研究科、創造理工学研究科、先進理工学研究科、環境・エネルギー研究科修士課程、人間科学研究科修士課程、経営管理研究科		
(1) 指摘事項への対応を行った	<input checked="" type="checkbox"/> 前回報告で対応完了済	(2) を記入
	<input type="checkbox"/> 前回報告以降に対応もしくは修正	年 月 会議名： ⇒(2)(3)を記入
	<input type="checkbox"/> 対応していない	年 月 対応予定
(2) 対応後の教育課程の編成・実施方針を公表している	<input checked="" type="checkbox"/> 公表している	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 公表していない	公表予定時期：
(3) 変更後の内容		

確認事項 3-8 2020 年度認証評価における指摘事項へ対応⑧ 指摘事項： 人材養成に関する目的その他の教育研究上の目的に関し、学ぶ内容や開設科目の説明にとどまる例がみられるので、改善が求められる。

該当箇所： 基幹理工学研究科電子物理システム専攻、教育学研究科教育学専攻		
(1) 指摘事項への対応を行った	<input checked="" type="checkbox"/> 前回報告で対応完了済	(2) を記入
	<input type="checkbox"/> 前回報告以降に対応もしくは修正	年 月 会議名： ⇒(2)(3)を記入
	<input type="checkbox"/> 対応していない	年 月 対応予定
(2) 対応後の人材養成に関する目的その他の教育研究上の目的を公表している	<input checked="" type="checkbox"/> 公表されている	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他()
	<input type="checkbox"/> 公表されていない	公表予定時期：
(3) 変更後の内容		

※確認事項 3-1、3-2、3-4、3-6、3-7、3-9、3-10 は該当なし